

かわらばん

一般社団法人 岩手県産業廃棄物協会
TEL019-625-2201 FAX019-624-1920
URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>



アンケートのお願い

一般社団法人岩手県産業廃棄物協会になったことを契機に、当協会の今後のあるべき姿を検討し、中長期を見据えたビジョンとしてまとめたいと考えています。

そのため会員の皆様からご意見、ご提案などをいただくこととし、アンケートをお願いしています。先にお送りしたアンケートにご回答いただくとともに、ご意見なども併せてお知らせいただければ幸いです。

不明な点は協会事務局にお問合せください。



産廃処理実務者研修会

産業廃棄物処理実務者研修会を次のとおり開催します。実践的ですぐに役に立つ研修会として毎年連続2回開催しています。是非ご参加ください。申込み方法など詳細につきましては同封した文書をご覧ください。

日時 9月12日(水)、13日(木) 10:00~16:30
場所 アイーナ804会議室(盛岡市)

対象 岩手県知事・盛岡市長許可産業廃棄物処理業者



ガイドライン改訂

平成24年5月に発生した利根川水系における取水障害の事案発生を受け、環境省は、産廃を処理委託する際の情報提供のあり方を示す「廃棄物情報の提供に関するガイドライン」を改訂しました。本文は、環境省ホームページに掲載されています。

- ① 項目の追加
PRTR対象物質、水道水源における消毒副生成物前駆物質、関連法規(危険物等)
- ② 対象廃棄物の整理
外観から含有廃棄物や有害特性が判りにくい汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリの4品目を主な適用対象と明記し、廃棄物の性状が明確で、環境保全上の支障のおそれのない廃棄物に関しては、WDS以外の情報の提供でも可能としたこと。

- ③ 情報提供の時期
WDSは、基本的には契約時に提供し、契約書に添付するものであるが、新規の廃棄物処理に際して受入れの可否判断や処理に必要な費用の見積りのために排出事業者から処理業者へWDSを提供、あるいは処理業者と共同作成により情報を共有し、契約書に添付することが望ましいとしたこと。

最終処分場候補地選定委員会

公共関与型産業廃棄物最終処分場整備候補地選定委員会が7月19日(金)に盛岡市で開催されました。災害廃棄物の発生によっていわてクリーンセンターの埋立が早く完了してしまうため、急いで新たな処分場を確保する必要があります。このため岩手県は昨年度基本方針を示し、この度、最終処分場の候補地を選定するための第1回目の委員会が開催されたものです。委員には当協会の中道副会長が就任しています。今回は最終処分場の選定方法などが確認されました。



基本方針

- 1期 15年間分66万立方メートル
- 3期分約200万立方メートル、30~50ヘクタール
- H25 整備候補地を数か所程度選定
- H26 ボーリング調査、最終候補地決定
- H27~ 環境影響評価、設計、施設許可取得
- H30~ 建設工事、業許可取得 H33 稼働



特責・許可講習会

7月に盛岡市で開催された ①特別管理産業廃棄物管理責任者講習会 ②処分業更新許可講習会が終わりました。次回の岩手県会場で行われる許可講習会は、③収集運搬業新規許可講習会が2月19～20日に、④収集運搬業更新許可講習会が2月21日にアイーナ（盛岡市）で開催されます。



廃棄物処理課題検討会

7月16日（火）に岩手県資源循環推進課の皆様と当協会の正副会長が諸課題について協議する「廃棄物処理課題検討会」を盛岡市で開催しました。大震災があって4年ぶりとなりましたが、今回は優良産業廃棄物処理業者認定制度などについて検討しました。制度のあり方についてはさらに幅広い議論が必要で、今後も継続して検討していくことになりました。

このほかに、大震災後の復興工事に伴って産業廃棄物の排出量は当分の間増えると予想されていること。公共関与による産業廃棄物の最終処分場はどうしても必要なものであり、排出事業者の方々にも理解してもらう必要があること。などの話が出ました。



青年部ブロック総会

全国産業廃棄物連合会青年部協議会北海道・東北ブロック協議会の総会が7月5日（金）に山形県で開催され、岩手県協会から千葉智英青年部会長など8名、全体で約100名の方々が参加しました。ちょうどさくらんぼが見ごろ？でした。



INS環境リサイクル研究会

INS環境リサイクル研究会講演会が7月20日（土）に岩手大学で開催されました。今回は、当協会の会員である奥州循環システム㈱の南部智成さんが「カッセーチップ堆肥化工法を利用した被災地での取り組み」と題して講演をされました。カッセーチップ堆肥化工法は①重金属の無害固定化、②硝化態窒素の発生抑制、③地球温暖化ガスの発生抑制といった環境配慮の工法で、被災地で活用した事例が紹介されました。



事務局便り

【会員の方へお願い】

8月13日（火）から16日（金）は盛岡市内丸の事務局が休みになります。ご了承ください。

平成25年度の協会費納入期限が今月末までとなっております。

期限内の納入のご協力をお願いいたします。

◆編集後記◆

夏祭りの季節です。皆様のパワーが東北の復興につながるよう祈っています。皆様にタイムリーな情報を提供できるように頑張ります。

メールマガジン配信中

産業廃棄物の適正処理と循環型社会の形成に向けて、様々な情報を提供するとともに（一社）岩手県産業廃棄物協会の活動をお知らせします。

岩手県産業廃棄物協会 **検索**

